

取扱説明書

イオナイザーエアブローシングルヘッドタイプ【DTRY－ELB01】

イオナイザーエアブローツインヘッドタイプ【DTRY－ELB02】

この度は、DTRY-ELB01、DTRY-ELB02をお買い上げいただきましてありがとうございます。本機器は高圧機器として電気設備基準には規定されていませんが、2000V の交流電圧を扱っておりますので、機器の取扱に際しまして本取扱説明書を熟読の上、取扱いにはご注意ください正しい操作をお願いいたします。なお、本書は大切に保管してください。

安全上のご注意

警告

| |
|---|
| 本製品は非防爆仕様です。可燃性ガスや溶剤を取扱う場所・雰囲気内に設置、使用しないで下さい。着火・爆発の恐れがあります。 |
| 放電針には高電圧が印加されますので、指や身体、針金や工具などの導電物を近づけないでください。感電や故障の原因となります。 |
| 放電針の先端部が尖っていますので、取扱いには十分注意してください。身体にケガを負う恐れがあります。 |
| 本製品の分解、修理、改造は、絶対に行わないでください。事故や故障の原因となります。 |
| 配線や設置、点検作業は必ず電源を切った状態で行ってください。事故、感電または故障の原因となります。 |
| その他警告事項は、静電気除去エント イナイザー カゴネイ (Catalog No.R0003)「安全上のご注意」をご参照ください。 |

注意

| |
|--|
| 本製品は高電圧発生装置を内蔵しておりますので、水や油のかかる場所、高温、多湿な場所への設置は避けてください。特に湿度が高く、結露する場所でのご使用は避けてください。 |
| 本製品は、電源を入れる際には必ずエアを投入してください。 |
| イオナイザーの接地は必ず行ってください。除電特性の悪化、また故障の原因となります。 |
| 使用不能また不要になった製品は、産業廃棄物として適切な廃棄処理を行ってください。 |
| 配線は正しく行ってください。電源の極性を間違えると故障の原因となります。 |
| その他注意事項は、静電気除去エント イナイザー カゴネイ (Catalog No.R0003)「安全上のご注意」をご参照ください。 |

1.製品概要

本イオナイザーは、静電気のトラブルが発生している場所の対策用としてすぐに役立つエアブロー式イオナイザー（静電気除去装置）です。イオンエアは、帯電物の静電気を敏速かつ効果的に中和し、静電気による問題を抑制します。

2.仕様

| 形式 | DTRY－ELB01 | DTRY－ELB02 |
|---------|---|----------------------------------|
| 入力電圧 | DC24V±5% | |
| 消費電流 | 100mA | |
| 出力電圧 | 2kV | |
| 異常出力 | 放電の異常時に出力 FET DC24V 50mA (MAX) (N.C、N.O 設定切替可能) | |
| 外形寸法 | 92 (L) ×30 (W) ×54 (H) <本体のみ> | 92 (L) ×62 (W) ×54 (H) <本体のみ> |
| 質量 | 190 g <本体のみ> | 300 g <本体のみ> |
| イオンバランス | ±15V | |
| オゾン発生量 | 0.037ppm (ノズル先端から 300mm、圧力 0.25MPa 時) | |
| 使用環境温度 | 室内 0～40℃ (結露なきこと) | |
| 使用流体 | 空気 | |

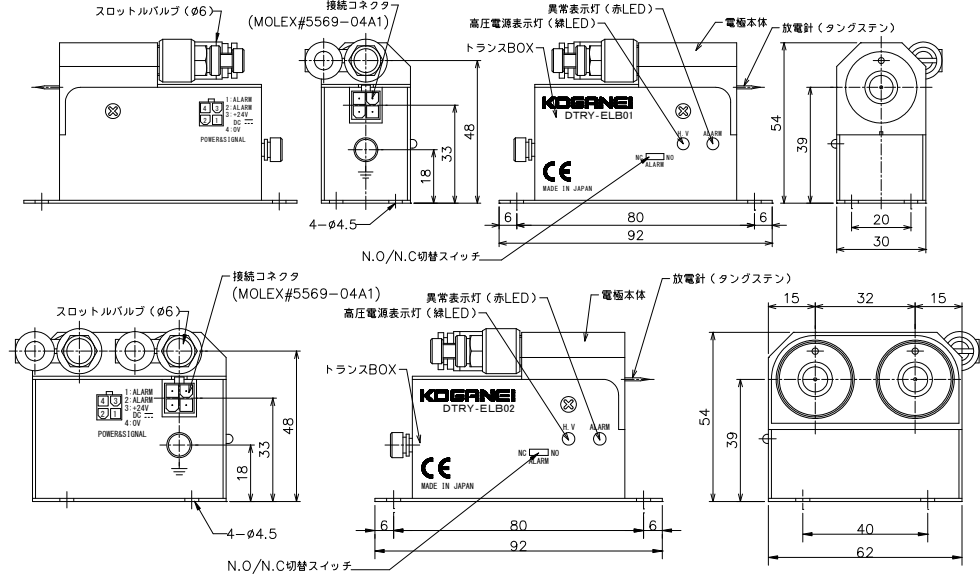
エア圧力使用範囲

| | | | |
|---------------|--------------|--------------------|--------------|
| DTRY-NZR01NS | 0.02～0.25MPa | DTRY-NZR02S | 0.02～0.12MPa |
| DTRY-ADN-U | 0.02～0.12MPa | DTRY-ADN-F | 0.02～0.12MPa |
| DTRY-ADN-S | 0.02～0.12MPa | DTRY-NZR100～500ND | 0.05～0.25MPa |
| DTRY-NZR20SW | 0.05～0.4MPa | DTRY-NZR100～500B | 0.05～0.4MPa |
| DTRY-NZR21SW | 0.05～0.4MPa | DTRY-NZR100、200L | 0.05～0.4MPa |
| DTRY-NZR01FT | 0.05～0.4MPa | DTRY-NZR100、200FMT | 0.05～0.4MPa |
| DTRY-NZR200SP | 0.05～0.4MPa | DTRY-NZR100U | 0.05～0.4MPa |

3.包装内容

本体・・・1台
放電針・・・1本（出荷時本体に装着しています。）
スロットルバルブ・・・1個（出荷時本体に装着しています。）
電源信号ケーブル（2m）・・・1本 アースリード線（2m）・・・1本
切替スイッチ保護シール・・・1枚 取扱説明書（本書）・・・1通

4.外観



5.設置および配線

5-1 設置方法

- ノズルから直接イオンエアを吹き付ける場合。
選択したエアノズルをイオナイザー本体に根元までねじ込んでください。
イオンエア吹き出し口を帯電物に向け、イオンエアを吹き付けるようにしてください。
- ノズルからチューブを通してイオンエアを移送する場合。
別売りの標準ノズル（DTRY-NZR01NS）をイオナイザー本体に根元までねじ込んでください。選定したチューブを標準ノズルに差込、イオンエア吹き出し口を帯電物に向け、イオンエアを吹き付けるようにしてください。

5-2 取付方法

- 本体の取り付け穴（4ーΦ4.5mm）を利用して機械などの所定の位置に取り付けてください。また、イオナイザーのノズル部分が金属フレームなどに触れないように設置してください。

5-3 電源配線

- 付属の電源信号ケーブルにて DC24V を供給してください。
入力 AC100V から電源をとる場合は、別売りの AC アダプタ（DTRY－ELC04）をご使用ください。

5-4 アース（接地）配線

- イオナイザーの接地は、付属のアースリード線にて接地点に接続してください。

5-5 エア配管

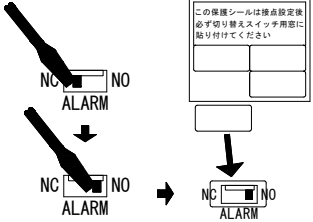
- 使用流体には空気を使用してください。
- イオナイザーのエア入り口にエアチューブ（外径Φ6mm）を取り付けてください。
- エアチューブにレギュレータを介してエア源に配管してください。
- イオナイザーには清浄な空気（水や油を含まない）を供給してください。

5-6 異常出力接点の設定

- 電源コネクタが接続されていないこと、または電源が入っていないことをご確認ください。
- NO、NC 切替スイッチを精密ドライバーなどでスライドさせ任意の方向へ移動してください。
- 接点設定時の出力は下表をご参考ください。

| 設定 MODE | 電源 OFF 時 | 電源 ON 時 |
|---------|----------|---------|
| NO | OPEN | OPEN |
| NC | OPEN | CLOSE |

- 設定後は切替スイッチ保護シールを貼り付けてください。



6.回路図

| |
|---|
| 精密ドライバーは強く差し込まないでください。また先端が鋭利な工具は使用しないでください。 |
| スイッチは確実に移動してください。接点切替え不良により正常に動作しない可能性があります。 |
| 接点動作の確認は必ず行ってください。予期せぬ動作により、人身事故や故障につながる可能性があります。 |

7.操作

- ①イオナイザーを所定の位置に設置し、電源配線、接地配線、エア配管を確認ください。
- ②レギュレータにて調圧したエアをイオナイザーに供給してください。（使用圧力範囲は、2 項の仕様「エア圧力使用範囲」の表をご確認ください。）
- ③電源 DC24V を供給してください。
- ④イオナイザー本体部の緑 LED が点灯していることをご確認ください。

8.保守と注意事項

- 本機器は水や油等がかからない場所に設置していただきますが、万一、水、油等が付着しましたときは、ウェス、布等で拭き取ってください。特に高圧出力端子部分にはご注意ください。
- 放電針の先端に汚れが付着しますと除電効果が低下します。除電効果が低下してきましたらナイロンブラシなどで清掃してください。（ワイヤーブラシは絶対に使用しないでください。）
- 放電針は消耗品であるために交換する必要があります。この場合は専用工具（DTRY-ELB21）を使用しトルク管理してください。（交換時締め付けトルク；15～20N・cm）
トルクが適切でないと本体のねじを破損することがあります。
交換用放電針形式；DTRY-ELB11
- イオナイザー本体への電源を OFF した後、すぐに電源を ON すると、異常出力がでます。OFF した後 ON する場合には、1 秒以上時間を開けてください。
- 本製品の異常出力回路は電源投入後約 2 秒後に動作を開始します。装置搭載時等の異常検知回路の設計には十分注意してください。
- エアブローイオナイザーは、必ずエアを印加した状態で電源を印加してください。エアを印加しない状態で電源を印加すると放電による内部オゾン濃度が上昇し、機器及び環境への悪影響を与える可能性があります。
- イオナイザーの電源の ON/OFF は、入力電源側（DC 24V 側）で行ってください。
- チューブは消耗品のため、定期的な交換が必要です。軟化または劣化してきましたら交換の時期となります。

9.トラブルシューティング

- LEDの赤または緑の点灯が無い場合。
→ 入力電源DC24Vが正常に供給されているかを確認してください。
- LEDの赤が点灯している場合。
→ メタルキャップ、ノズルがアース体に接触していないかを確認ください。
→ メタルキャップの緩みがないかを確認ください。
→ メタルキャップを取り外し、放電針付近の本体、絶縁部をイソプロピルアルコールで清掃し、メタルキャップを取り付けてください。
→ アース（接地）が確実に接続されているか確認ください。



株式会社コガネイ

イオナイザー及びクレシードに関するお問い合わせは
□ NB事業部
〒184-8533 東京都小金井市緑町 3-11-28
クレシード専用フリーダイヤル 0120-55-9040
インターネットHP URL http://www.koganei.co.jp

*この製品は予告無く仕様・外観を変更する場合があります。